



メディア リソース グループ リストの 設定

メディア リソース管理は、メディア リソース グループとメディア リソース グループ リストによる処理を包含しています。メディア リソース管理にはメディア リソースの管理機構が備わっているため、クラスタ内のすべての Cisco Unified Communications Manager がメディア リソースを共有できます。メディア リソースは、会議、トランスコーディング、メディア 終 端、アナウンサー、および保留音の各サービスを提供します。

メディア リソース グループ リストは、メディア リソース グループに優先順位を付けます。アプリケーションは、メディア リソース グループ リストで定義された優先順位に基づいて、使用可能なメディア リソースの中から、必要なメディア リソース、たとえば、保留音サーバを選択します。

メディア リソース グループ リストを設定するには、次のトピックを参照してください。

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.71-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定 \(P.71-3\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.71-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.71-6\)](#)

メディアリソースグループリストの検索

ネットワーク内にはいくつかのメディアリソースグループリストが存在することがあるので、Cisco Unified Communications Manager では、固有の条件を指定して、特定のメディアリソースグループリストを見つけることができます。メディアリソースグループリストを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、ブラウザセッションでの作業中は、メディアリソースグループリストの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メディアリソースグループリストの検索設定は保持されます。

手順

ステップ1 [メディアリソース] > [メディアリソースグループリスト] の順に選択します。

[メディアリソースグループリストの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group Lists)] ウィンドウが表示されます。アクティブな (前回の) クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。

ステップ2 データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、[ステップ3](#)に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- ドロップダウンリストボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注)

検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

ステップ3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウンリストボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注)

該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックして [選択項目の削除] をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ4 表示されたレコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



(注) リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.71-7 の「関連項目」を参照してください。

メディア リソース グループ リストの設定

メディア リソース グループ リストを追加、更新、またはコピーする手順は、次のとおりです。



(注) 割り当てられているメディア リソース グループ リストから、メディア リソース グループを最初に除去しておくか、メディア リソース グループ リストを削除する場合を除いて、メディア リソース グループ リストに割り当てられているメディア リソース グループは削除できません。

手順

ステップ 1 [メディアリソース] > [メディアリソースグループリスト] の順に選択します。

[メディアリソースグループリストの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group Lists)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 次のいずれかの作業を行います。

- メディア リソース グループ リストをコピーするには、該当するメディア リソース グループ リストを見つけます (P.71-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」を参照)。[検索結果 (Search Results)] リストから、コピーするメディア リソース グループ リストに対応する [コピー (Copy)] アイコンをクリックし、ステップ 3 に進みます。
- 新しいメディア リソース グループ リストを追加するには、[新規追加] ボタンをクリックします。[メディアリソースグループリストの設定 (Media Resource Group List Configuration)] ウィンドウが表示されます。ステップ 3 に進みます。
- 既存のメディア リソース グループ リストを更新するには、該当するメディア リソース グループ リストを見つけます (P.71-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」を参照)。次に、ステップ 3 に進みます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 71-1 を参照)。

ステップ 4 [保存] をクリックします。

メディア リソース グループをコピーする場合は、少なくともメディア リソース グループの名前を変更する必要があります。

■ メディア リソース グループ リストの設定

メディア リソース グループ リスト内のすべてのデバイス (使用可能なメディア リソース グループと選択済みメディア リソース グループの両方) をリセットするには、[リセット] ボタンをクリックします。



(注) 既存のメディア リソース グループ リストを更新するときは、メディア リソース グループ リストの名前を変更した場合にだけ、デバイスをリセットする必要があります。



(注) デバイスをリセットすると、このメディア リソース グループ リストに関連するデバイスがすべてリセットされます。Cisco Unified Communications Manager が、影響を受けるゲートウェイ上のアクティブ コールを削除する可能性があります。

追加情報

P.71-7 の「[関連項目](#)」を参照してください。

メディア リソース グループ リストの設定値

表 71-1 では、メディア リソース グループ リストの設定に使用される設定値について説明します。関連する手順の詳細については、P.71-7 の「関連項目」を参照してください。

表 71-1 メディア リソース グループ リストの設定値

フィールド	説明
[メディアリソースグループリスト情報 (Media Resource Group List Information)]	
[名前 (Name)]	これは必須フィールドで、Cisco Unified Communications Manager がメディア リソース グループ リストを識別するための固有の名前を入力します。この名前には、最長 50 文字まで指定できます。文字、数字、スペース、ダッシュ、ドット (ピリオド)、および下線を指定できます。
[このリストのメディアリソースグループ (Media Resource Groups for this List)]	
[使用可能なメディアリソースグループ (Available Media Resource Groups)]	<p>メディア リソース グループ リストに対して選択可能なメディア リソース グループが表示されます。このメディア リソース グループには、すでに定義されているメディア リソース グループだけが含まれます。</p> <p>このメディア リソース グループ リストのメディア リソース グループを追加するには、一覧からメディア リソース グループを選択し、2つのペインの間にある下矢印をクリックします。</p> <p>メディア リソース グループが追加されると、その名前は、[選択されたメディアリソースグループ (Selected Media Resource Groups)] に移動されます。</p>
[選択されたメディアリソースグループ (Selected Media Resource Groups)]	<p>メディア リソース グループ リストに対して選択されたメディア リソース グループが表示されます。メディア リソース グループ リストごとに、少なくとも 1 つのメディア リソース グループを選択する必要があります。</p> <p>メディア リソース グループを削除 (選択解除) するには、その名前を選択し、2つのペインの間にある上矢印をクリックします。</p> <p>メディア リソース グループは優先順 (高優先順位から低優先順位へ) に表示されているため、メディア リソース グループの優先順位を変更するには、このペインの右側にある上矢印と下矢印を使用する必要があります。優先順位を変更するには、リスト内でメディア リソース グループを選択し、上矢印または下矢印を使用して、その優先順位を変更します。</p>

メディア リソース グループ リストの削除

既存のメディア リソース グループ リストを削除する手順は、次のとおりです。



(注)

デバイス プールやデバイスに割り当てられたメディア リソース グループ リストは、削除できません。メディア リソース グループ リストに割り当てるデバイス プールやデバイスを最初に変更する必要があります。

手順

ステップ 1 P.71-2 の「[メディア リソース グループ リストの検索](#)」の手順を使用して、メディア リソース グループ リストを見つけます。

ステップ 2 一致するレコードのリストから、削除するメディア リソース グループ リストを選択します。

ステップ 3 **[削除]** ボタンをクリックします。

このメディア リソース グループ リストを完全に削除しようとしていること、およびこの操作は取り消せないことを確認するメッセージが表示されます。

ステップ 4 続行するには、**[OK]** をクリックします。削除操作を取り消すには、**[キャンセル]** をクリックします。

選択されたメディア リソース グループ リストが、メディア リソース グループ リストの一覧から削除されました。

追加情報

P.71-7 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.71-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定 \(P.71-3\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.71-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.71-6\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.70-1\)](#)
- 『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

